

令和4年度わたらしい生き方を選択するためのワークショップ事業について
 \わた生きゼミ/「思い込みの解消が未来を拓く」の報告(2回目)

1 要旨・目的

「わたらしい生き方応援プランひろしま」に基づき、性別に関する固定観念を解消し、性別にかかわらず、人生のステージに応じた様々な働き方、学び方、生き方を実現する人が増えることを目指す取組として、「わたらしい生き方を選択するためのワークショップ事業」では3つのテーマでゼミナール形式のワークショップ「わた生きゼミ」を行っており、3つ目のテーマが終了したため、その状況について報告する。

2 現状・背景

自らが望む仕事や生き方を選択することに躊躇する要因の一つとして考えられる無意識に刷り込まれている「性別に関する固定観念」を解消するため、昨年度から取組を進めている。今年度は、6月にキックオフセミナーを開催し、9月からは3つのテーマで、少人数・複数回のゼミナール形式のワークショップを実施した。

3 概要

- (1) 実施主体 広島県(委託先:公益財団法人 広島県男女共同参画財団)
- (2) 実施場所 エソール広島(広島市中区大手町1-2-1 おりづるタワー10階)
- (3) 実施内容

実施日程	テーマ	進行役	参加者
令和4.9~10月 (全3回) 【報告済】	男性の家事・育児編	かたもと あきら 片元 彰さん (NPO法人ファザーリング・ジャパン中国 代表理事) はしもと ようすけ 橋本 洋輔さん (日本アイ・ビー・エムデジタルサービス㈱)	子育て中の男性 11人
令和4.10~11月 (全2回) 【報告済】	学校生活とジェンダー編	おおすが 大須賀 あいさん (編集者・ライター)	高校生・大学生 12人
令和5.1.7(土) 令和5.1.22(日) 10:00~12:00 (全2回)	子どもとメディア編	かたもと あきら 片元 彰さん (NPO法人ファザーリング・ジャパン中国 代表理事)	子育て中の親 9人
実施内容	子どもが触れるメディアなどから発信される情報や、自身や周囲の大人からの子どもへの声掛けにおいて、性別による固定観念に関する違和感やモヤモヤを話し合い、こんな時、自分なら子どもに、こんな声をかけますという「わた生き!マイベストアンサー」を作成、発表		

【「わた生き!マイベストアンサー」発表例】

わた生き! マイベストアンサー

テレビやネットでモヤモヤ...
書かれてモヤモヤ、書ってモヤモヤ...

こんな声をかけてみます💡

学生時代
「女の子は勉強できなくてもなんとかなるよね~!」
と言っていた。

【私のモヤっと】
女性はバリバリ働かないという固定観念が自分の中にあった。

将来

「女の子も男の子も好きなことを突き詰めるにはどんなことも勉強が必要だよ。」

わた生き! マイベストアンサー

テレビやネットでモヤモヤ...
書かれてモヤモヤ、書ってモヤモヤ...

こんな声をかけてみます💡

CMで
父と息子が汗だく帰宅
洗濯するのは母

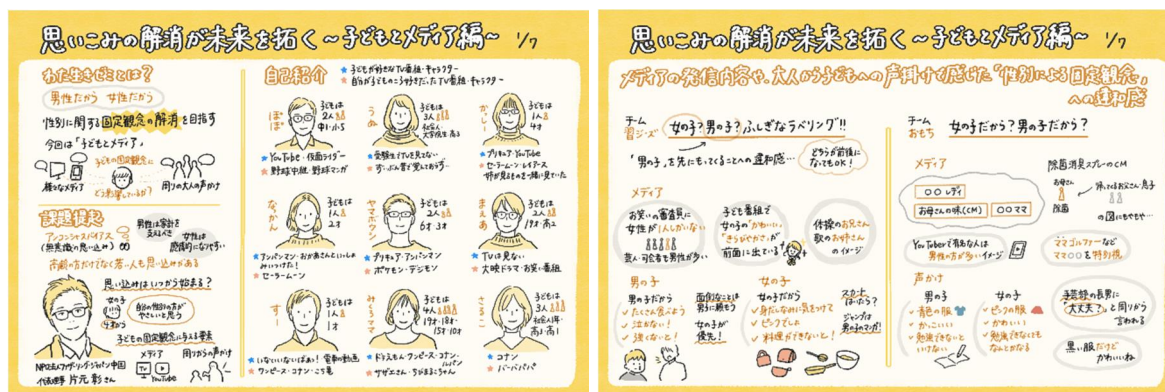
【私のモヤっと】
洗濯機は誰が使ってる

「汚いものは自分で? 自分でしんさい」

(その他の意見やモヤモヤ)

- ・女の子がやんちゃすると、「男の子に間違われるよ」と言われる。
- ・息子が手芸部に入りたいと聞いて「手芸部で本当に大丈夫?」と言ってしまった。
- ・子供のいるアスリートは、女性だけ「ママアスリート」と表現される。
- ・テレビの戦隊ものは、いつも女性がピンクを担当している。
- ・グルメ番組で、かわいいスイーツが出たときに「これ、女子が好きなやつ!」と言っていた。

【グラフィックレコーディング画像】



【参加した感想など】

- ・最近ではCMなどでも、ジェンダーにかなり配慮されていると思っていたが、他の参加者の意見を聞いて、無意識の思い込みにより気づけていないところがあったと気づかされた。
- ・男の子を育てているが、世間一般で言われる女の子のような服装や将来の夢などがあっても、子どもの意見を応援したいと思うようになった。

(4) 今後の予定

『みんなの発表会』

実施日程	令和5年2月18日(土) 10:00~12:00
進行役	かみづる ひさひこ 上水流 久彦さん(県立広島大学教授)
対象者	どなたでも(定員30名)
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・わた生きゼミ3テーマの参加者が、各ゼミでの気づきや成果物を発表 ・ゼミの内容等についてパネルディスカッション形式で意見交換 ・進行役による、性別に関する固定観念に係る課題提起 ・グループワークなど
その他	集合対面型を基本とするが、新型コロナウイルスの感染状況によっては、オンライン開催に変更する場合がある。

わたらしい生き方を選択するための

ワークショップ \わた生きゼミ/ 3テーマの発表会



みんなの発表会

～思い込みの解消が未来を拓く～

性別に関する固定観念が「わたらしい生き方」に
どんな影響を与えているのでしょうか？

男だから、女だから といった思い込みについて

3つのテーマで話し合ってきました。

今回は、3つのテーマ

男性の家事・育児編

学校生活とジェンダー編

子どもとメディア編

の合同発表会&ワークショップです。

令和5年2月18日(土)

10:00~12:00

(12:00~12:30は出入り自由の交流タイム)

会場: エソール広島

内容: 3つのテーマの発表,
グループワーク

かみづる ひさひこ

進行役 上水流 久彦さん

県立広島大学教授

(地域基盤研究機構長, 学長補佐)

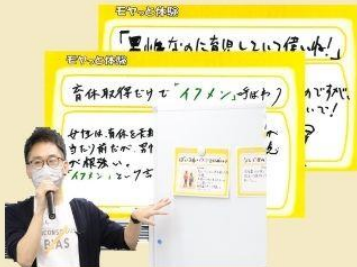
子育てパパの
モヤモヤ!



学校生活での
モヤモヤ!



子どもへの声かけや
テレビなどの発信内容に
モヤモヤ!



※ 取材が入る場合がありますので、ご了承くださいる
ようお願いします。

※ 新型コロナウイルスの感染状況によっては、実施
方法の変更又は延期する場合があります。

対象: どなたでも (定員30名)

会場: エソール広島 (広島市中区大手町1-2-1 おりづるタワー10階)

参加費: 無料

申込: エソール広島ホームページ 又は QRコード

締切: 令和5年2月10日(金)

主催: 広島県

運営・お問合せ・申込先: 公益財団法人広島県男女共同参画財団

